

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください。



全国花卉品評会にトルコギキョウを出品し、農林水産大臣賞を受賞した

渡辺 憲治さん
(伝法)



毎年行われている全国花卉品評会。昨年は、全国二十八都道府県から、七部門で六百八十四点の出品がありました。渡辺さんは、一般切り花の部において、「ミラマリン」という品種のトルコギキョウを出品し、はえある農林水産大臣賞に輝きました。

トルコギキョウは、もともと夏に咲く、アメリカ生まれの花。十五年ほど前から、一年中日本で栽培できるように品種改良が行われました。今では五百以上もの品種があります。

渡辺さんが花づくりを始めたのは二十五年前。イチゴ農家だった家業を継ぐに当たり、自分の代から切り花栽培に変えました。現在は約六千平方メートルの農地にビニールハウス六棟を設け、トルコギキョウやカーネーションなどを栽培しています。

渡辺さんは「受賞できたことを大変うれしく思います。まだまだあまり実感がわきません。受賞の重

みを感じるのはいくらだと思えます。たい肥利用による土づくりを基本とするなど、今までよいと思いついてきたことの積み重ねが、今回の受賞につながったのだと感じます」と話してくれました。

花栽培の魅力については「切り花栽培は、やっただけのこと。結果として返ってきます。愛情をかければかけた分だけ、きれいな花を咲かせます。私は自分がつくった花すべてに自信を持って育てています。市民の皆さんにもっと切り花に親しみを抱いていただきたいですね」とすてきな笑顔で話してくれました。



ハウスの中は、一面のトルコギキョウ

「まつぼっくり」が県授産製品コンクールで
県知事賞をダブル受賞

まつぼっくりは、県授産事業振興センターが行う授産製品コンクールに自主製品二点を出品し、五部門・三百三十九点の中から、二点ともそれぞれの部門で最高の賞である県知事賞を受賞しました。

まつぼっくりは、平成十三年に開設された、市内八番目の心身障害者小規模授産所です。元吉原の松林に囲まれた場所にあり、現在、障害を持つ利用者十二人が通いながら働いています。

受賞した作品の一つは、工芸・手工芸製品部門に応募した「まつぼっくり消臭炭」。これは、施設周辺で拾い集めた松ぼっくりを液につけて炭化させた消臭剤です。手づくりの和紙のごい入れ、インテリアとしても飾られるよう、かわいらしく包装してあります。



受賞を喜ぶまつぼっくりの皆さん

萩原久江所長は、「受賞でき、とてもうれしいですね。うれしさのあまり、涙する利用者もいました。今後も皆さんに喜ばれる製品をつくり続けていきたいですね」と語り合いました。

まつぼっくり
☎311-0380



クッキーづくりの様子



受賞作品
まつぼっくり消臭炭(右)
ヘルシーファミリーセット(左)